

西脇市における調査結果の概要

調査実施日：令和3年5月27日(木)

西脇市教育委員会 学校教育課

- 調査の目的**
- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
 - ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
 - ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

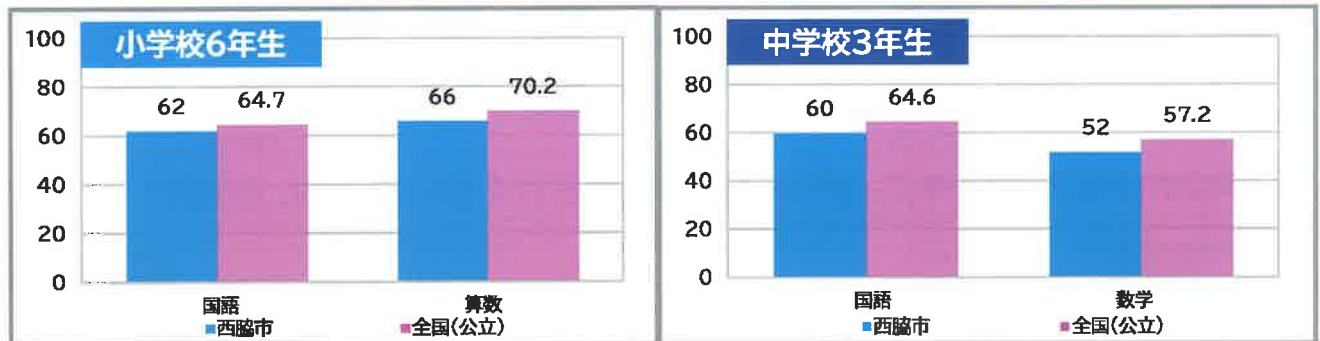
調査対象 小学校6年生、中学校3年生

- 調査内容**
- ①教科に関する調査(国語、算数・数学)
 - ②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

令和3年度全国学力・学習状況調査の西脇市における調査結果について公表します。この結果を受け、今後の本市の教育施策や学校の取組に生かしながら、本市教育を一層充実させて参ります。なお、この学力調査の結果は、子どもたちが身につけるべき学力の一部であり、これによって子どもたちの全てを評価できるものではありませんので、ご理解をお願いいたします。

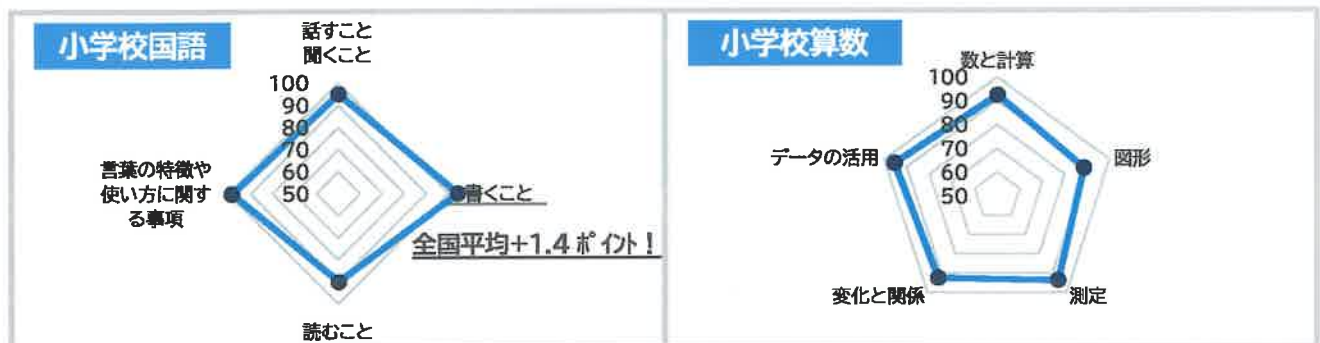
市内平均正答率 全国との差が縮小

1 平均正答率 (%) による結果の概要

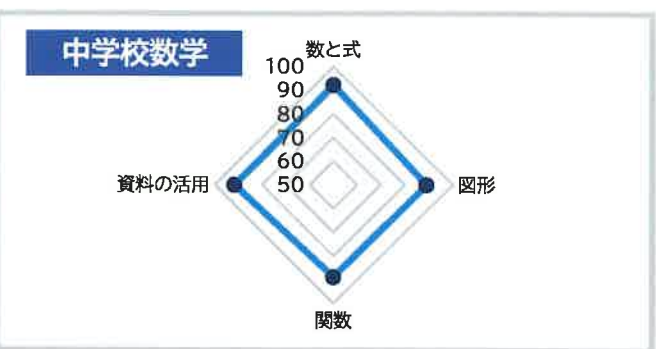
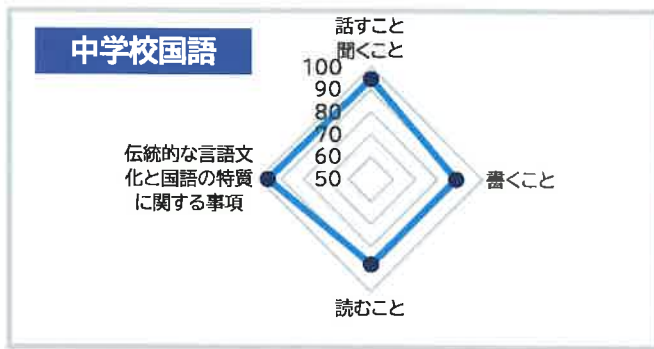


小6、中3ともに、全国平均正答率まであと一歩という状況です。単純な比較はできませんが、前回よりも全国との差が縮まる結果でした。短答式・記述問題の無解答率は全国と同程度であり、最後まで考えようとする姿勢、粘り強く取り組む姿勢が身についています。一昨年度から取り組んでいる「読解力向上」への取組が少しずつ成果となって表れています。今後は、全国学力・学習状況調査を詳細に分析しながら、更に「読解力向上」の研究を進め、生涯の財産となる「読解力」を西脇市の子どもたちに育んで参ります。

2 各教科、領域別の状況 [成果(O)と課題(●)] ※全国平均を100として西脇市平均と比較しています。



- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○自分の主張が伝わるように、文章全体の構成や展開を考へること ○目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考へが伝わるように書き表し方を工夫すること <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けて読むこと ・目的を意識して、中心となる語や文を見つけ要約すること | <ul style="list-style-type: none"> ○棒グラフから、数量を読み取ったり、項目間の関係を読み取ったりすること ○速さと道のりを基に、時間を求める式に表すこと <ul style="list-style-type: none"> ・複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述すること ・図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述すること |
|---|--|



- 話し合いの話題や方向を捉えること
- 質問の意図を捉えること
 - ・相手や場に応じて敬語を適切に使うこと
 - ・文脈の中における語句の意味を理解することや、場面の展開、登場人物の心情や行動に注意して読み、内容を理解すること

- 整数の加法と減法の計算ができること
- 具体的な場面で、一元一次方程式をつくること
 - ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること
 - ・データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること

ゲーム時間の増加と勉強時間の減少

※棒グラフの数値は児童生徒数の割合(%)です。

1 普段、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。



2 学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。



小6、中3ともに、ゲーム(スマートフォンを含む)をする時間は、全国よりも多い傾向があります。また、学校の授業以外に勉強をする時間は、全国よりも少ない傾向があります。ゲームをする時間が多ほど、正答率が低い傾向にあることが報告されています。今後は、ゲームをする時間について改めて見直し、ゲーム時間の減少を家庭学習の増加につなげられるよう、家庭における学習習慣を確立していくことが必要です。

家庭学習の充実に向けて

市ホームページでは、家庭学習に役立つ「にしわき学習支援サイト」を公開しています。学習の内容や計画の立て方についてお役立てください。
(例)教科書を使用した予習、既習事項の復習、ICTを活用した学習、読書、新聞 等



(上記QRコードより「にしわき学習支援サイト」にアクセスできます。)

お子さんが学校で学んだことについて、ぜひ話してみてください。

保護者の働きかけがある子どもの学力は高いという傾向があります。

例えば...

- 学校や友達のこと、地域や社会の出来事など家庭での会話が多い。
- テレビ・ビデオ・DVDを見る時間などのルールを決めている。
- テレビゲーム(携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム等を含む)をする時間を限定している。
- 子どもに本や新聞を読むようにすすめている。
- 子どもに最後までやり抜くことの大切さを伝えている。
- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。